

■ はばたけ自分、はばたけ未来。 ～広がる想い無限大～ ■

令和4年度入学生用 学校案内資料

はばたけ自分、はばたけ未来。
～ 広がる想い無限大 ～



北海道石狩翔陽高等学校

【 目 次 】

1	石狩翔陽の誕生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	総合学科とは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3	選択授業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
4	新しく始まる翔陽の4系列・・・・・・・・	3
5	全科目一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
6	科目選択の道しるべ ～産業社会と人間～	5
7	総合学科の総まとめ ～課題研究～	6
8	その他の特色ある学習環境・・・・・・・・	6
9	生活指導について・・・・・・・・・・・・・・・・	9
10	進路指導について・・・・・・・・・・・・・・・・	9
11	スクール便について・・・・・・・・・・・・・・・・	10
12	おわりに・・・・・・・・・・・・・・・・	12

設置科目は100科目以上

職 員 数 < 83名 >
時 間 講 師 < 10名 >
総合学科枠民間非常勤講師 < 21名 >

札幌圏という地の利を活かし、様々な分野の優秀な講師陣と、翔陽高校のスタッフが充実した授業を提供しています。



1. 石狩翔陽の誕生

本校は、平成13年4月に総合学科へと学科転換を行い、同時に従来の「石狩高校」から校名を変更、制服も一新し、新しい学校としてスタートしました。

令和3年度には、総合学科21期生が入学し、総合学科としていよいよ充実期を迎えています。また、18期を数えた卒業生も各界で活躍しています。



夏は涼しく。半袖ポロシャツ（任意購入）もあります。（写真右）

～校名の由来～

総合学科では、多数の科目選択や単位制等の理念を最大限に生かし、一人ひとりが自分の時間割を作ることにより自己の個性を発見し、将来の生き方や進路を考え、変化の激しい21世紀の社会をたくましく生きるための力を育むことを目指しています。

「大空を翔けるがごとく」夢に向かって雄々しく努力する姿と太陽のように大地を照らすおおらかな心を持ち、夢の実現を目指す生徒であれ、という願いをこめ、本校総合学科の理念と生徒像をイメージして決定しました。

校章



2. 総合学科とは

たくさんの選択科目の中から自分で授業を選んで学ぶことができる学科です

普通科

国語・数学・英語などの普通科目中心

職業科

工業・商業などの専門科目中心

幅広い選択科目から自分で選択

総合学科

普通科、職業科の特徴を併せもつ第3の学科として、平成6年から全国に導入されました。生徒一人ひとりが学習内容を選択し、自分の時間割を作るため、自分の得意な分野を伸ばすことができます。また、自分を知り、進路や生き方を考える学習を1年次から実施しているため、早期に目標を持つことができます。

3. 選択授業

<カリキュラム表（令和4年度入学生）>

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1年	現代の国語	言語文化	公共						数学Ⅰ		物理基礎		化学基礎		体育			音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ 工芸Ⅰ	保健	英語コミュニケーションⅠ		家庭基礎		情報Ⅰ		産業社会と人間					L H R	
2年	論理国語 (上)	歴史総合	生物基礎		体育			論理・表現Ⅰ (上)		総合学習	保健	総合選択①	総合選択②			総合選択③			総合選択④			自由選択										L H R
3年	論理国語 (下)	地理総合	体育		論理・表現Ⅰ (下)		課題研究					総合選択⑤	総合選択⑥			総合選択⑦			総合選択⑧			自由選択										L H R



2～3年次の授業の2／3を自分で選択します

(上表の青色・黄緑色の付いたところが選択授業)

きめ細やかなアドバイス

授業を選択する際は自分自身でしっかりと考えるのが大前提ですが、それに対する「支援体制」も整っています。代表的なものを紹介します。

- 科目選択の“教科書”「科目選択ガイドブック」を入学生全員に配布。
- 担任の先生を中心とした、きめ細やかな「個人面談」(6月には個人面談週間を設定)
- 進路を考えるきっかけとなる「社会人講演会」、「企業・上級学校見学会」
- 自分を理解するための、適性検査、実力診断テストの実施。
- 各教科担当者によるガイダンスの実施。
- 「上級学校出前講座」「職業理解学習」・・・など。



<ガイダンス風景>

将来についての目標がある、目標を考えようとしている、今を一生懸命努力している、大切にしたい勉強の分野や価値観がある、という人にとっては、こんなに学びがいのある学校はないはずです。その一例として、以前の在校生の文章を紹介します。

「将来について何も考えない、考えられない人ほど総合学科の価値は減る。」そう教えてくれたのは翔陽ですが、考えられない人でもしっかりと将来を見つめる機会があるのも翔陽です。常に将来を考えさせられる総合学科で、僕も「将来について考える楽しさ」を知りました。(卒業生、K君)